

大枠内を記入してください。

該当する事項に○を付け、必要事項を記入してください。		確認	
住宅 困窮 の 状 況	1 住宅以外の建物等に居住している。	倉庫・事務所・その他 ()	← 1
	2 保安上危険又は衛生上有害な状態にある住宅に居住している。	老朽住宅・仮設住宅・その他 ()	
	3 他の世帯と同居して著しく生活上の不便を受けている。	同居人数： 人 (うち成人： 人) 就寝可能な4.5畳以上の部屋数： 室 居住年数： 年 月	
	4 住宅がないため親族と同居することができない。 (親族には事実上婚姻関係と同様の事情にある方及び婚約者を含む。)	親族の住所： (入籍予定： 年 月 日)	
	5 住宅の規模、設備又は間取りと世帯構成の関係から不適当な居住状態にある。	同居人数： 人 (うち成人： 人) 就寝可能な4.5畳以上の部屋数： 室 居住年数： 年 月	
	6 正当な事由による立退きの要求を受け、適当な立退き先がない。	立退き要求理由 ()	
	7 勤務場所から著しく遠隔の地に居住している。	片道距離： km / 所要時間： 分	
	8 収入に比して著しく過大な家賃の支払を余儀なくされている。	家賃： 65,000円 / 家主氏名： OO ΔΔ	
	9 その他(災害等)	理由 ()	

A 持家(居住していないものを含む。)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	
B 岡山県営住宅への入居実績	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	
	団地名： ()	
	退去時期： ()	
	家賃滞納： (有 ^(注1) ・無)	
C 緊急時連絡先(予定)氏名	山本 三郎 続柄(義兄)	← 2
	山本 四郎 続柄(義弟)	
D 特定目的住宅 ^(注2) への入居希望	有(区分：)・ <input checked="" type="radio"/> 無	← 3

(注1) 過去において県営住宅に入居していた方で、家賃の滞納がある場合、申込みは無効となります。

(注2) 入居資格は2~4ページ、募集团地一覧表は27~30ページに記載していますので、ご覧ください。

【住宅の種類・名義人氏名】

(1) 現在居住している住宅の種類について、次の①~⑨の中から該当するものに○印を付けてください。

住宅の種類	① 民間借家	<input checked="" type="radio"/>	⑤ 持家		⑨ その他	
	② 下宿・間借り		⑥ 県営住宅		(具体的に記入してください。)	
	③ 親族の家に同居		⑦ 市町村営住宅			
	④ 社宅・寮		⑧ 公社・UR賃貸住宅			

(2) 現在居住している住宅の名義人氏名を記入してください。

名義人氏名	岡山 太郎	← 5
-------	-------	-----

【抽選回数の優遇】

7ページに記載している要件に該当する方は、次のア~ナの中から該当するものに○印を付け、必要な提出書類(7ページを参照)をこの申込書に添えて提出してください。

受付期間内に必要書類を提出されない場合、抽選回数の優遇措置は受けられません。

該当する要件が複数ある場合は、提出書類が容易に準備できるものを選んでください。						
ア		カ		サ		ナ
イ		キ		シ		
ウ		ク		ス		
エ		ケ		セ		
オ		コ		ソ		

- 1 「住宅困窮の状況」欄について
 ア 現在、住宅に困っている状況を、1～9の中から選んで○印（複数でも可）を付け、右側の欄も記入してください。
- イ 下の【住宅の種類・名義人氏名】で③（親族の家に同居）に○印を付けた方は、3又は5に○印を付け、同居人数や就寝可能な4.5畳以上の部屋数等を記入してください。
 ※ 「入居資格審査」の際には、現住所にお住いの同居者全員の住民票（続柄の省略されていないもの）を提出していただくこととなります。
- ウ 6に○印を付けた方は、「入居資格審査」の際には、立退き要求を受けていることが分かる書面を提出していただくこととなります。
- エ 8に○印を付けた方は、「入居資格審査」の際には、賃貸借契約書の写しを提出していただくこととなります。
- オ なお、住宅困窮の理由がないと判断されると、受付できないことがあります。

- 2 「緊急時連絡先（予定）氏名」欄について
 緊急時の対応のご協力をお願いする場合がありますので、原則、親族の方で、県内に居住している方を連絡先として1名以上記入してください。
- 3 「特定目的住宅への入居希望」欄について
 ア 今回募集している団地の中に、入居希望の特定目的住宅がある場合は、4ページで入居資格を確認の上、「有」に○印を付け、希望する住宅の区分（下に記載の略称）を記入してください。

区 分	略 称
大家族世帯向け住宅	多
高齢者同居世帯向け住宅	高同
高齢者世帯向け住宅	高
身体障害者世帯向け住宅	身
シルバーハウジング （高齢者世話付き住宅）	シルバー

- イ 特定目的住宅を希望された方は、抽選会において選定順位を決定した際、選定順位内であれば必ず特定目的住宅を選定していただきます。
 なお、特定目的住宅が先に全て選定された場合でも、一般住宅の選定順位以内であれば、一般住宅を選定する権利があります。
- 4 【住宅の種類・名義人氏名】欄について
 4 現在居住している住宅の種類を、①～⑨の中から1つ選んで○印を付けてください。
- 5 現在居住している住宅の名義人氏名を記入ください。
 ※ 民間借家の場合、その住宅の契約者の氏名を記入してください。
 「入居資格審査」の際には、賃貸借契約書の写しを提出していただくこととなります。

※ 上記のほかに必要な書類を提出していただくことがあります。